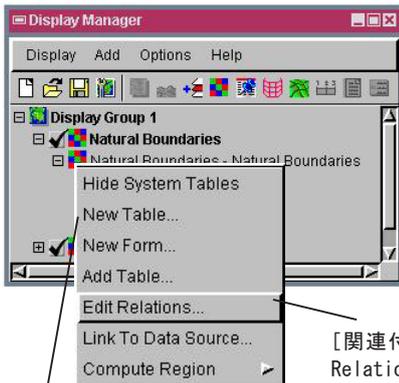


ラスタ属性

ご存知でしたか?... ラスタオブジェクトに対して属性を作成することができます。

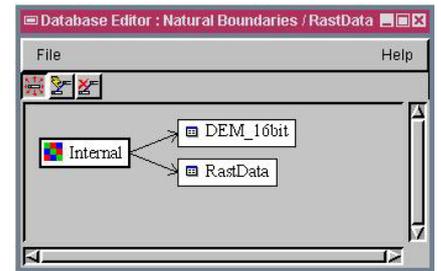
ラスタ属性の作成によって...

- データベースを作成してラスタのセル値に関連付けることができます。
- データベースフィールド値をデータタイプとしてまたは凡例表示の中で使うことができます。
- データベーステーブルを他のオブジェクトタイプのように編集することができます。

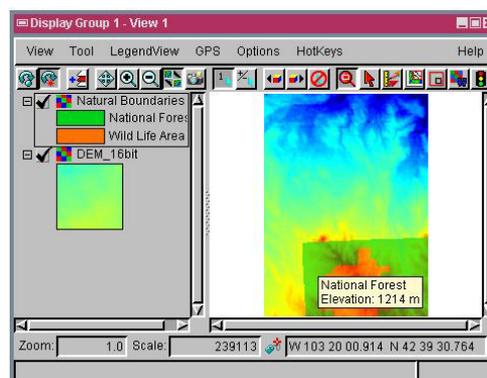


[新規テーブル (New Table)] を選択して <データベーステーブル作成ウィザード (Database Table Creation Wizard)> を開き、希望するフィールドとアタッチメントタイプのテーブルを新規作成します。

[関連付けの編集 (Edit Relations)] を選択して <データベースエディタ (Database Editor)> ウィンドウを開きます。



16bit までの符号なしラスタに対して、内部のテーブルをコピーして、ラスタセル値を持った新しいデータベーステーブルを作ります。コピーしたテーブルにおいて希望する属性フィールドを新しく追加することができます。



Value	Names
0	
1	Wild Life Area
2	National Forest
3	
4	
16 of 16 records shown	

この例では、テーブルのコピーに新しく作成されたフィールドをデータタイプや凡例表示の中で使用しています。

ラスタ属性の作成方法

- マウスの右ボタンメニューから [関連付けの編集 (Edit Relations)] を選択します。
- <データベースエディタ (Database Editor)> ウィンドウで内部テーブル (Internal) の上で右クリックします。
- 開いたメニューから [コピー (Copy)] を選択します。
- 名前を指定するよう促されたら、デフォルトの名前を使うか、新しい名前を指定します。
- コピーされた新しいテーブルを開き、フィールドを作成します。

または、

- マウスの右ボタンメニューから [新規テーブル (New Table)] を選択します。
- テーブルウィザードを使ってテーブルを新規作成します。
- セル値を使って新しいテーブルを内部テーブルに関連付けるように促されます。
- フィールドを作成します。
- ウィザードで作成した "Value" というフィールド (キー) にセル値を手動入力し、他のフィールドにも属性値を入力します。

さらに知りたいことがあれば...

以下のチュートリアルをご覧ください：
地理属性の管理 (Managing Geoattributes)

